

広報

いかた

-Ikata-



NO.247

特集 地域のお盆行事

第26回中学生海外派遣団ホームステイ体験記

第3回高校生海外語学研修団 体験記



【今月の表紙】

松地区の初盆行事『モウナ』

伊方町は地域ごとに個性豊かなお盆行事が継承されており、『佐田岬の初盆行事』は平成22年に国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民族文化財」に選択されました。

松地区のモウナでは、長い竹の先に人形を作り「モーナ、モーナ、モーミードーブ」の掛け声と共に人形をぐるぐる回し、初盆を迎えた家の家族や親戚は人形の周辺を回ります。故人の霊をお迎えしてもてなし、家族そろって過ごすこの時期は、1年で1番地域が賑やかになるから嬉しいという声も聞こえました。

目次 - CONTENTS -

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 3 【特集】 地域のお盆行事 | 25 佐田岬半島ミュージアムだより |
| 4 第26回中学生海外派遣団ホームステイ体験記 | 26 三崎高校だより / 伊方スポーツセンターだより |
| 6 第3回高校生海外語学研修団 体験記 | 27 教育ニュース |
| 8 フォトリポート | 29 子育てナビ |
| 11 町からのお知らせ | 30 健康ひろば |
| 21 募集・お知らせ | 32 図書館だより |
| 22 カレンダー | 33 地域おこし協力隊通信 |
| 23 相談事業 / 年金ひろば / 伊方町クリーン情報 | 34 あの人この人 |
| 24 人権学習シリーズ・文芸 | |



大久



平磯



釜木



串



串



大浜



二名津



名取



川之浜



井野浦



三崎



川之浜



三机



田部

特集 地域のお盆行事

お盆行事が各地域で8月13日～16日に行われました。13の地域を取材しました。



そのほかにも昔からお盆行事を継続し続けています。13日に迎え火を焚いて煙に載ってご先祖様が帰ってきます。仏壇には御霊供膳やお供え物をして亡くなられた方々をお迎えし、供養踊りなどで賑わいを見せました。年に一度の特別な時間、お盆が終わると送り火を焚き来年も帰ってきてくださいなねとの思いが込められています。

大久のおしよる船
平磯の盆踊り
釜木のムカエビ
串のモウリヨウ、
トウロウオクリ
大浜のムカエビ
二名津の盆踊り
名取のムカエビ
川之浜のナツポイドウ
井野浦のモウリヨウ
三崎の盆踊り
川之浜のおしよる船
三機の地藏盆
田部の盆踊り

第26回中学生海外派遣団ホームステイ体験記

8月1日から13日まで、伊方町から派遣生5人と引率者1名が姉妹都市であるアメリカ・レッドウィング市へ行ってきました。慣れない環境で戸惑うことも多かったようですが、言葉や文化の壁を越えて心が通じた温かな交流ができました。現地でしかできない体験は、派遣生にとって貴重な体験になったようです。



『忘れられない夏休み』

レッドウィング市の友だちに日本の生活を伝えたり、実際にアメリカでの生活を体験したりして、日本とは違う考え方や異なる文化があることを知りました。また、コミュニケーションでは、直接触れ合うことが大切だと学びました。ホストファミリーは優しく私を受け入れてくれ、レッドウィング市は街並みや風景もきれいで、とてもいいところでした。私にとって忘れられない夏休みになりました。この体験を将来に生かし、目標に向かって努力していきます。このような体験をさせていただき、ありがとうございました。



三崎中学校3年生
大石 瑠生

『海外派遣研修を通して』



伊方中学校3年生
大山 玲来

私は、アメリカに行って英語で伝えることができるのかとても不安でした。しかし、不安なのははじめだけで英語で話すことにも慣れていきました。アメリカは、夏ですが気温が涼しかったり、日本にはない大きな食べ物や建物、売り物がたくさんあったり日本と違うところをこの体験でより詳しく学ぶことができました。学んだことを生かしてこれから過ごしていきたいです。この体験をしてとてもよかったです。



伊方中学校3年生
梶谷 恋叶

『家族の一員として』

アメリカでの2週間の研修を経て、ホストファミリーとの交流を積極的に行うことができました。ホームステイ初日に、あたり一面に畑が広がっているのを見て、疑問に思い、思い切って聞いてみるとホストファミリーの方々は笑顔で丁寧に説明してくれました。日常生活の中でも、戸惑ったことはありましたが、すぐに慣れ、落ち着いて過ごせました。この2週間で、親せきや地元の方々などと親睦を深めることができ、英語にも少し自信が持てたので、とても良い研修でした。



伊方中学校3年生
木下 友暖

『海外派遣研修を通して』

私はこの海外派遣を通して、いろんな事を学び、感じる事ができて、とてもいい経験になったと心の底から思います。私は、小学生の頃から海外や英語に興味があったので、この派遣事業に参加できることをとても嬉しく思っていました。この研修では、海外で活躍されている日本の方に実際に会って話を聞いたり、仕事を見たりすることができました。それは、普段体験できないことなのでとても刺激的でした。また、見たり聞いたりする海外ではなく、実際の海外を身をもって体験することができました。よく「百聞は一見にしかず」と言いますが、本当にそうでした。文化や考えの違いにびっくりする日々でした。それについていく

のに大変でしたが、とても充実した13日間でした。

そして、いい人たちに恵まれたなと思います。引率してくれた方々、アメリカに行くために準備してくれた方々、アメリカに着いてから私たち派遣生のために様々な準備をしてくれた方々などたくさんの方のおかげで、貴重な体験をすることができました。無事、研修を終えることができ、関わっていただいた方々に感謝でいっぱいです。色んな人とたくさんに関わりができ、繋がることができました。この縁を、これから大切にしていきたいと思います。そして、またいつか、会いに行きたいです。



伊方中学校3年生
寶榮 梓月

『海外派遣研修を通して』

レッドウィング市は歴史的な建造物と豊かな自然、そして暖かい人々が暮らす街でした。

ホストファミリーは私たちを温かく迎え入れてくれ、滞在した期間は初めてのことをたくさん体験し、私にとって生涯忘れられない経験となりました。別れる時はとても寂しかったですが、また会いに行きたいと思います。今回の経験を大切にして、今後の英語学習に活かしていきたいです。

海外派遣研修に関わってくださった方々、本当にありがとうございました。



国際交流員
アンドリュー・ジョンソン

『三度目のレッドウィング』

今年でレッドウィング市を訪れるのは三度目となりました。訪れるたびに、レッドウィングは第二の故郷のように感じられます。風景は今やなじみ深いものとなりましたが、それでもなお美しく清々しい印象を与えてくれます。アメリカ北部に位置するため（緯度は札幌よりも高い）、夏でも心地よい涼しさです。それに対して、レッドウィングの人々はいつも温かく迎え入れてくれます。いつか皆さんもレッドウィングを訪れることができるようになればと願っています。

第3回高校生海外語学研修団 体験記

伊方町の高校生5名がオーストラリア・シドニーへ派遣されました。7月26日から8月10日までの約2週間、ホームステイをしながらマッコーリー大学での語学研修に参加し、多くの事を学びました。学校でも家庭でも英語漬けの日々を過ごし、現地でしかできない体験ができました。参加した5名の体験記をご紹介します。



八幡浜高等学校2年生
小枝 稜空

『学びと出会いの2週間』

この夏休みに二週間、オーストラリアのシドニーで語学研修に参加しました。授業では良いスピーチについて学び、形容詞や副詞の使い方や話し方を練習し、最終日には自分の好きなテーマでスピーチをしました。他にも多くの体験をしましたが、特に印象に残ったのは現地の高校生との交流とホームステイです。高校ではバディとブーメランを作り、会話や握手を通してフレンドリーさを実感しました。

ホームステイ先では夕食時に英語で会話し、間違いを丁寧に教えていただきました。人々の優しさに触れ、異文化交流の楽しさを感じ、英語をさらに学びたいという思いが強まりました。



三崎高等学校3年生
中村 史騎

『まだ見ぬ世界へ』

今回の語学研修での日本では決して味わうことのできない貴重な経験は、私の価値観を一気に変えてくれました。この研修は「外交官」という僕の夢を加速し、なおかつ地域活性化のアイデアをくれるのではという気持ちで参加しました。

私がオーストラリアに行くことになったときは本当に現実なのかと思っていましたが、オーストラリアに着き、周りを見渡したとき現実だとわかりました。空気も風景も日本とは何もかもが異なりました。現地の人と出会い、最初は何を言っているのか聞き取れず、この先大丈夫なのかなと不安になりましたが、それは杞憂に過ぎませんでした。一緒に行ったみんなや、ホストファミリー、大学の先生や学生の皆さんが優しく接してくれて、「出川English」で最大限私の英語を話すことができました。



三崎高等学校3年生
武田 兼太郎

『新たな視点』

初めての海外でとてもワクワクしている自分が居ると同時に、英語を使ってコミュニケーションを上手く取れるか心配している自分が居ました。そのためオーストラリアでの初めの二日間は自分から積極的に話せませんでした。しかし、このままでは来た意味がなくなってしまうと感じ、それ以降自身でホストファミリーや現地の人と積極的に話すようになりました。すると、少しずつ英語が上達している実感が湧いてきて、日常会話などの会話ができるようになり、とても楽しい研修になりました。





八幡浜高等学校2年生
松下 大弥

『研修を通して感じたこと』

普段学習しているアメリカ英語とイギリス英語がどこまで異なっているか不安でしたが、似ている部分が多く安心しました。講義では、人前で話すときにはジェスチャーなどの多様な手段を加えて伝えるのが良いということを学びました。先住民の文化体験では、自然を大切にしていることに感動しました。現地の高校生との交流を通してオーストラリアの人、冬の温かさに触れるとともに、日本の素晴らしさも改めて実感しました。自分を成長させるために大変充実した研修でした。



三崎高等学校2年生
佐伯 結衣

『慢心と成長』

私は今回この海外語学研修に行った18人の中で一番緊張していなかったと胸を張って言えます。そして一番慢心していたと思います。私は海外渡航や一人生活も経験があったため、全て大丈夫と考えていました。しかし実際はそんなに甘くはなく、周りには私より幼いにも関わらず英語を堪能に喋ることのできる子たちがいました。そんな中でも私は言語の壁を作らず、話すことを諦めないようにしました。それを経て私は成長したと自信を持ってここに綴ることができます。

国際交流員による英会話教室受講生を募集しています！

10月21日(火)から、伊方町国際交流員（CIR）のアンドリュー・ジョンソンによる英会話教室（全15回）を開催します。初級・中級クラスの受講生各10名を募集しています。この機会にぜひ英会話を学んでみませんか？

※初級クラスは、あいさつ、自己紹介、簡単な英会話で小学生高学年から受講できるレベルです。

※中級クラスは、日常の会話がある程度できるレベルです。

- ・対象者 伊方町国際交流協会会員 ※申込時に入会可能、協会費3,000円が必要
- ・申込期限 10月17日(金) 17時まで ※申込書は町ホームページから取得可能
- ・開講日 毎週火曜日（初級 19:00～、中級 20:00～）
- ・場所 本庁3階 会議室
- ・受講料 無料

申込・お問い合わせは、伊方町国際交流協会事務局（教育委員会 生涯学習課 生涯学習係内）までご連絡ください。（TEL 38-2661）

詳細は、町ホームページからご確認ください。



バスケットボール教室

8月2日、10日に、愛媛オレンジバイキングスの伊藤選手、原田選手とコーチを講師にお招きし、町内のバスケットボールチームを対象に教室を実施しました。この事業は令和5年から実施しており、今年で3回目になります。今年は、小学生と中学生を分けてそれぞれ1回ずつ実施し、子どもの能力に合った充実した教室になりました。



川之石高校生インターンシップについて

8月6、7日の2日間、川之石高校3年生の生徒3名をインターンシップで受け入れました。初日は農林水産課での瀬戸アグリトピアの内覧会業務、総合政策課でのサダンディー動画作成業務等、2日目は総務課での庶務関係業務、国勢調査における物品の仕分け、防災行政無線の録音体験等を行いました。参加した生徒3名は様々な業務を積極的に体験してくれました。



スポーツ少年団交流会

毎年、伊方町のスポーツ少年団に所属する団体の交流大会を開催しています。例年バスケットボールとソフトボールの競技で行っていましたが、昨年はポッチャ大会を開催しています。

まず、レクレーションとしてタグ取り鬼ごっこを行いました。しっぽの代わりに腰につけたタグを奪い合うゲームです。低学年・中学年・高学年のグループで分かれて行いました。

鬼ごっこの後、ポッチャ大会を行いました。伊方町はペタンクが盛んな町ということもあって、皆さんすぐにルールを覚え、大会がスムーズに進んでいきました。ゲーム終了までどちらが得点するかわからない、同点からのサドンデス対決というレベルの高い接戦がいくつもありました。



大学生の博物館実習

7月に佐田岬半島ミュージアムと國學院大學の連携協定が結ばれ、國學院大學観光まちづくり学部の学生1名が8月13日から27日までの2週間伊方町に滞在し、博物館実習を行いました。お盆行事調査で各集落を訪れたほか、資料の収集整理、ミュージアムの展示品をわかりやすく解説するパネルの制作などを経験しました。ご本人に感想を伺うと、「実際の現場は学校で習った通りではなく、ときには臨機応変な対応が必要であることを学べた貴重な時間だった。」と笑顔で話しました。





三崎中 卓球

第77回愛媛県中学校総合体育大会 競技結果

7月20日から第77回愛媛県中学校総合体育大会が行われ、選手たちは八幡浜・西宇和地区中学校の代表として躍動しました。
大会結果については以下のとおりです。



瀬戸中 陸上

【陸上競技】

伊方中2年女子1500m	浪下 琴音	5分25秒62
瀬戸中2年女子100m	木村明日香	13秒83
瀬戸中共通女子200m	木村明日香	28秒76
伊方中3年男子1500m	谷本 颯真	4分28秒80
伊方中共通男子三段跳	池田 篤哉	10m87

【卓球】

伊方中男子団体	対今治西中	1-3
伊方中男子シングルス	阿部 朔也	0-3
三崎中男子シングルス	田中琉之介	0-3
	清水蒼志朗	0-3
三崎中男子ダブルス	木村 琉妃・浜西 光	1-3



バレーボール教室

17回目となった伊方町バレーボール教室。今年は8月22日(金)、23日(土)の日程で開催されました。SVリーグチーム「岡山シーガルズ」をお招きし、22日は、保育所園児から一般の方まで79名の方が参加しました。選手と一緒に練習したり、アドバイスをもらったりできる貴重な機会になったとともに、皆さんの技術向上に大きく繋がったのではないかと思います。23日は青白戦を行いました。1セット目はシーガルズの選手だけで試合を行いました。デュースが続く手に汗握る大接戦でした。2セット目は教室に参加した中学生がコートに入り、選手と一緒にプレーをしました。皆さん緊張したと思いますが、それを一切感じさせない堂々としたプレーが見られました。



児童広場 虹 開催

8月27日、中央公民館で夏休み最後の「児童広場 虹」が開催されました。この広場は、夏休み期間中に小学生の児童と一緒に勉強や遊びができる場を提供しようと実施しているものです。この日は、24人の児童が参加し、ドローンを使った魚釣りゲームを開催。参加した児童の中には初めてドローンを触る子もいて、講師の先生の説明を聞いた後各グループで真剣にプレーしていました。昼食は作りたてのおにぎり、素麺、唐揚げ、フルーツポンチを食べ、午後からはミニ夏祭りとして射的・ガチャガチャ・ビンゴゲームをするなど楽しい時間を過ごし、夏休みの貴重な思い出となったようでした。



大学生インターンシップ

8月26、27日の2日間、松山大学生1名をインターンシップ



で受け入れました。初日は総務課で文書の受付や伝票処理、国勢調査の準備等、午後からは観光商工課にてイベントのSNS発信等、2日目は原子力関連業務、防災行政無線の録音体験、総合政策課での取材、SNS投稿等の業務体験を行いました。参加した学生1名は様々な業務を積極的に体験してくれました。

赤ウニ割り体験

8月から10月の期間のみ漁獲する赤ウニのシーズンとなり、伝統的な素潜り漁を行う海士（あまし）の皆さんによる赤ウニ割り体験（佐田岬体験博）が実施されました。参加者は最初に海士漁の映像を視聴し、当日朝に水揚げされた新鮮な赤ウニを自分の手で割り、持ち帰るための塩水処理まで体験します。幅広い世代が参加しており、貴重な経験をそれぞれ楽しんでいました。



アームレスリング大会

8月31日、八西CATV主催アームレスリング大会が伊方スポーツセンターにて開催されました。

年代ごとにブロックを分け、全5ブロックでそれぞれ熱い試合を繰り広げました。特別ゲストとして、2023 IFA世界アームレスリング選手権大会で優勝している世界チャンピオンの原実誠さんが登場し、参加者とのエキシビジョンマッチでは圧倒的な力を発揮し会場を驚かせました。少林寺拳法の演武やダンスチームのパフォーマンス披露、イベントブースや特産品ブースも出展され、キッチンカーもやってきて1日楽しめるイベントとなっていました。



佐田岬伊勢えび祭開催中

9月5日～10月31日までで佐田岬伊勢えび祭が開催しており、9月7日、三崎支所直売所で10時30分から伊勢えびのお味噌汁のふるまい限定50食無料配布があり、家族づれなど多くの人が並び、新鮮な伊勢えびのお味噌汁をおいしく食べられていました。その後には小学生対象の伊勢えびのつかみ取りがあり、大きい伊勢えびを取ろうと笛が鳴るのを待つ子どもたちでした。今日の食卓には伊勢えびが食べられたのではないのでしょうか。



夕方開催防災訓練

9月7日、17時30分に南海トラフ巨大地震が発生したとの想定で、町総合防災訓練が行われました。

例年、7時30分からの訓練でしたが、近年発生している地震が夕方から夜間に発生していることから、今年度は時間帯を変更して実施しました。

各集合場所では、責任者が避難の状況を確認するとともに、資器材や備蓄品等の確認を行いました。訓練の時間帯を変更したことで、新たな課題が見つかったのではないのでしょうか。



IKATA Information

町からのお知らせ

伊方町合併20周年記念式典 開催のお知らせ

伊方町は、今年度合併20周年を迎えるに至りました。これを記念して、11月3日（月）、午前10時（変更の場合有り）から伊方町民会館で、合併20周年記念式典を開催します。

式典では、町政功労者の表彰、20周年記念ビデオ上映などを予定しています。

一般の方もご来場いただけますので、皆様ぜひご来場ください。

問 伊方町役場総務課 電話 (0894) 38-2655

サイクリング佐田岬2025開催について

時 10月5日（日）

内 午前8時～ 開会式

午前8時30分 スタート

■ショートコース

スタート：八幡浜みなとと ゴール：亀ヶ池温泉

■ミドルコース

スタート：八幡浜みなとと ゴール：佐田岬はなはな

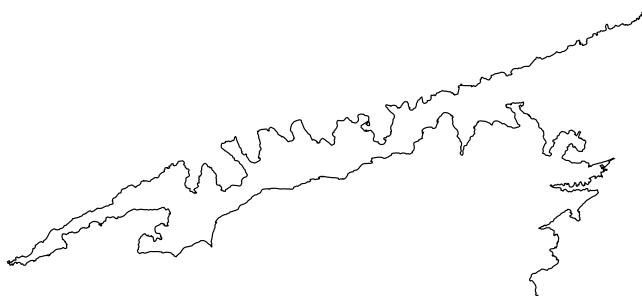
■ロングコース

スタート・ゴール：八幡浜みなとと 折り返し：佐田岬はなはな

日本一細長い佐田岬半島の魅力を満喫できる約100kmのコースを自転車が駆け抜けます。公道封鎖は行いませんので、自転車を見かけた際は、車のスピードを緩めていただくなど、参加者への配慮をお願いします。

問 佐田岬広域観光推進協議会事務局（伊方町）

TEL 38-2657



第3回「でじラボ伊方町」の開催について

- 時** 10月3日（金）
13時30分～（60分程度）（受付13時00分～）
- 所** 伊方町役場 6階 大会議室
（伊方町湊浦1993番地1）
- 内** 全国のITベンダーや先進企業の方々にお越しいただき、最新テクノロジーに関するセミナー（勉強会）またはワークショップを定期的（3か月に1回）に開催します。
- 第3回の今回は、野澤 さゆり 氏（ZVC JAPAN 株式会社（Zoom）執行役員 公共サービス営業本部 本部長）を講師にお招きし、「AIとクラウド電話で実現する、これからの行政DX」をテーマに御講演いただきます。
- ご参加にあたりましては、事前申し込み等はご不要となりますので、開催日に直接会場へお越しいただくようお願いいたします。
- 対** 一般社会人、役場職員、高校生 等
- ￥** 無料
- 申** 不要（開催日当日、直接会場へお越しください。）
- 問** 伊方町役場 総合政策課 まちづくり・DX政策係
TEL 38-2659

将棋大会・将棋教室参加者募集 ～将棋好き集まれ!!～

- 時** 11月16日（日）
午前の部 9：00～12：00（受付8：45）
午後の部 13：00～15：30
- 所** 伊方町民会館 3階研修室（第2～4研修室）
- 対** 伊方町および近隣市町の小・中・高校生および一般の方
※一般の方は将棋教室のみ募集（午前中）
- ￥** 無料
- 内** プロ棋士による指導対局
講師 森 信雄 先生
（兵庫県在住 愛媛出身プロ棋士・H29年引退）
※同時開催の小・中学生将棋大会・将棋教室は、学校を通じて募集します。
- 申 問** 教育委員会 生涯学習課 生涯学習係
TEL 38-2661



町営住宅入居者募集

- ◆ **申込期限**
10月6日（月） 17：00まで
- ◆ **入居資格**
収入基準や地方税等公共料金の滞納がないこと等の基準を満たす必要がありますので、詳しくはお問い合わせください。

- ◆ **その他**
・修繕期間が必要な未修繕物件も含まれます。
・申込み多数の場合は抽選となります。
・詳しくはお問い合わせください。

問 建設課 建設管理係 TEL 38-2656

番号	団地名	場所	募集戸数	間取り	月額家賃（※1）	建築年度
①	赤崎荘	湊浦	1戸	3DK	12,800円～19,000円	昭和53年
②	三机団地	三机	7戸	2DK	14,100円～22,300円	平成1年
③	上倉団地	上倉	3戸	3DK	6,600円～9,800円	昭和58年
④	砂田団地	二名津	4戸	3DK	12,300円～18,400円	昭和61年
⑤	西部団地	串	1戸	3DK	15,100円～22,500円	平成5年
⑥	塩成振住宅	塩成	1戸	2DK	10,000円	昭和59年
⑦	二名津向住宅	二名津	2戸	2LDK	13,000円	昭和60年
⑧	内の浦住宅	串	1戸	4K	13,000円	昭和54年

※1 ①～⑤の家賃は所得に応じた額になります。⑥～⑧の家賃は定額です。
※2 エレベーターはありません。

スマホ教室のご案内

- 時 所** ①10/22(水) 伊方町役場 本庁 6階 大会議室 10:00~11:00
②10/24(金) 瀬戸町民センター 1階 高齢者活動室 10:00~11:00
③10/24(金) 三崎支所 2階 多目的会議室 13:00~14:00

※①~③は全て同じ内容です。ご都合のよい回をお申し込みください。

内 「スマホをもっと使いこなしたい」、「スマホに変えたけど使い方が分からない」そんなお悩みありませんか？今回、株式会社モバイルコム様が来庁され、スマホの使い方を楽しく教えていただけます。ぜひ、この機会にぜひ参加してみませんか？



【講座内容】 かんたんなインターネットやアプリの使い方など、基本操作を中心にご案内します。
また、スマホの普段のお困りごとやご不明点にも個別にお答えいたします。

対 スマホをお持ちの方（当日はスマホ持参必須）

定 各回定員8名（先着順）

¥ 無料（※講座内ではご自身のスマホを使用するため、必要な通信量は受講者負担です。あらかじめご了承ください。）

申 お電話

問 総合政策課 まちづくり・DX政策係

TEL 38-2659

第8回伊方町チャリティーゴルフ大会開催！

時 11月16日（日）

受付時間 9:00~ 競技開始 9:40~

所 愛媛ゴルフ倶楽部（喜多郡内子町論田950番地）

内 本大会は、チャリティー活動を目的としたゴルフ大会です。
集まった寄付は社会福祉協議会を通じて寄付を行います。
ダブルペリア方式（組合せは事務局で行います。）

対 伊方町在住者及び勤務者

定 50名程度

¥ 3,000円※別途プレー費が必要

申 申し込み締切：10月20日（月）

申込用紙を事務局へご提出ください（FAX可）電話でのお申込みも受け付けております。

申込用紙は文化・スポーツ推進係、各公民館に用意
（伊方町HPからもダウンロードできます。）

問 教育委員会生涯学習課 文化・スポーツ推進係

TEL 38-2661 FAX 38-1179

※組合せにつきましては、後日、郵送等で通知いたします。



伊方発電所の状況

①運転状況について（令和7年8月末日現在）

伊方1号機（廃止措置）

伊方2号機（廃止措置）

伊方3号機（定格電気出力89万キロワット）

定格熱出力一定運転中



②伊方発電所3号機 系統ショックによる出力変動について

8月12日7時49分頃、伊方発電所3号機において、系統ショックによる出力変動が発生しましたが、変動は瞬時に復歸しており、現在は安定して運転しています。

このほか、作業員の負傷等の連絡がありましたが、これらの事象によるプラント及び環境への放射能の影響はありません。

令和7年国勢調査を実施しています！

国勢調査は、令和7年10月1日現在、日本に住むすべての人と世帯が対象です。（外国人を含む）インターネット回答、郵送提出、調査員への直接提出のいずれかの方法で10月8日（水）までに必ずご回答ください。

調査結果は、社会福祉、雇用政策、生活環境の整備、防災対策など私たちの暮らしのために役立てられます。

調査員は、その身分を証明する「国勢調査員証」を携帯しています。国勢調査をよそおった不審な訪問者や、不審な電話・電子メールなどにご注意ください。

調査についての詳細は、町のホームページをご確認ください。

問 伊方町役場 総務課 TEL 38-0211（代表）

TEL 38-2655（課直通）

瀬戸支所 TEL 52-0111

三崎支所 TEL 54-1111



【国民健康保険】介護保険適用除外施設に入所した方の手続きについて

内 伊方町国民健康保険に加入している40歳以上65歳未満の方は、介護保険第2号被保険者として、国民健康保険税の介護分を納めていただいております。ただし、介護保険の適用除外施設に入所している方は、届出により、国民健康保険税の介護分が免除されます。

また、退所された場合は、その旨の届出により、再び国民健康保険税の介護分の納付が必要になります。介護保険適用除外施設へ入所または退所されたときには、すみやかに町民課医療対策係へ届出ください。

※届出には、入所日または退所日のわかる書類が必要です。

問 町民課（届出）医療対策係 38-2653

令和7年度後期高齢者歯科口腔健康診査について

内 愛媛県後期高齢者医療広域連合（以下、広域連合）では、愛媛県後期高齢者医療の被保険者の方を対象に、無料の歯科口腔健診を実施しています。お口の健康は、おいしい食事、楽しい会話はもちろんのこと、全身の健康にもつながります。この機会にぜひ歯科口腔健康診査を受診してください。

●健診項目

- ①問診 ②歯の状態（現在ある歯、入れ歯のかみ合わせやかむ力の確認）
- ③口腔機能評価（口の中の健康診査） ④保健指導

●受診方法

広域連合へ電話または役場町民課医療対策係の窓口にて直接お申込みください。後日、クーポン券等一式を郵送いたします。届きましたら、事前に実施医療機関に予約のうえ、受診してください。

●対象者

愛媛県後期高齢者医療の被保険者の方

※6か月以上継続して入院している方や施設等に入所・入居している方は、対象外です。

※受診をお勧めする方には、広域連合からクーポン券等を送付します。

●注意事項

- ①無料の歯科口腔健診は、1年度に1回のみです。
 - ②歯科口腔健診は無料ですが、その後に治療が行われる場合は有料となります。
 - ③介護認定を受けており、骨折等で通院が難しい方には、訪問による歯科口腔健診を実施しています。
- 詳細は、広域連合へお問い合わせください。

問 愛媛県後期高齢者医療広域連合 事業課保健事業係
電話 (089) 911-7739 FAX (089) 911-7735

町施設の指定管理者の募集のお知らせ

内◆管理施設

伊方スポーツセンター

◆管理期間

令和8年4月1日（水）～令和13年3月31日（月）

◆応募資格

管理期間を通して、伊方町内に本店・支店または営業所を有する法人または団体

◆募集期間

令和7年10月1日（水）から令和7年10月31日（金）まで

◆募集要項

令和7年10月1日（水）から伊方町役場3階文化・スポーツ推進係で交付します。また、伊方町ホームページからもダウンロードできます。

申 問 教育委員会生涯学習課文化・スポーツ推進係

TEL：0894-38-2661 FAX：0894-38-1179

HP <https://www.town.ikata.ehime.jp/soshiki/10/25080.html>

ライトアップ等 冬季イベント支援事業のお知らせ

内 伊方町では、交流人口の増加を目的に冬季期間中（11月～翌年2月）に町内の公共施設で開催するイベント経費の補助を行っています。イベント開催の際はぜひご活用ください。

【対象経費】

- ①集客につながるイベントの実施に係る経費
- ②イルミネーションの点灯に係る経費
- ③その他、外観の飾りつけに使う備品の購入費用

【補助金額】

冬季イベント：上限50万円

【申請方法】

事業実施の3ヶ月前までに、事業計画書等をご提出ください。

問 観光商工課 観光商工係

TEL 38-2657

詳細は伊方町ホームページ（伊方町地域活性化補助金）をご参照ください。



伊方町「滞納整理強化月間」

10月・11月・12月は、徴収対策を強化して実施します。

【滞納整理の流れ】

納税通知書の発送
(納期限と税額の決定)

督促状の発送
(納期限までに納付がない場合)

電話催告・文書催告
(督促状発送後にも納付がない場合)

財産調査
(督促や催告をしても納付がない場合)

差押え (滞納処分)

換価
(不動産の公売や給与などの取立てにより、滞納町税等に充当)

税金は納期限内納付を

町税は、福祉や教育・道路整備をはじめ町民の皆さんが安心して生活できる環境づくりの原資となる貴重な財源です。充実した行政サービスが行われるよう納期限内納付にご協力をお願いします。

決められた納期限内までに町税を納めないでいると滞納処分を受けることになります。

税負担の公平性を確保するため、悪質な滞納者には、差押などの滞納処分を強化していきます。



町税を滞納すると

税金を滞納（定められた納期限までに納めないこと）すると、本来の税金のほかに「延滞金」を納めることになるほか、滞納処分による強制的な税金の徴収を受ける場合があります。滞納処分は法律で定められており、本人の意思にかかわらず執行されます。

こんな時には、早めにご相談を！

災害、事業の廃止、失業、病気等やむを得ない事情により、一時的に税金等の納付が困難な方は、事情をお聞きしたうえで、分割納付や徴収を猶予（期限あり）することができ、場合もあります。

【参考資料】町税等の未収金に対する『差押え（給与・預金・保険等）』実績

年 度	財 産 調 査 件 数	差 押 件 数	徴 収 金 額
令和5年度	1,752	64	2,635,158円
令和6年度	1,724	30	2,621,112円

町税等のお支払いは、便利で安全・安心な『口座振替』で！

町では、納税等のために金融機関等へ出かける必要がなく、「つい、うっかり」の納め忘れを防ぐ、便利で安全・安心な『口座振替』を推奨しています。ぜひご利用ください。

—— 口座振替できる金融機関 ——

- 伊予銀行 ●西宇和農業協同組合 ●愛媛銀行
- 愛媛県信用漁業協同組合連合会 ●全国のゆうちょ銀行／郵便局



【問い合わせ先】 町民課 税務係 ☎ 0894-38-2650

町税以外の口座振替については、各担当課へお問い合わせください。

10月17日～23日は、「薬と健康の週間」です！

お薬を使用する際には次のようなことに注意し、より安全に効果的に使用しましょう。

◆**使用する前に薬の添付文書（能書）をよく読みましょう。**

添付文書には、用法・用量、効能・効果の他、使用上の注意、副作用などについて書いてあります。必ずよく読んでから使用し、読んだ後も大切に保管しておきましょう。

◆**用法・用量を守りましょう。**

自分の判断で使用量や回数を増減してはいけません。決められた量以上に用いると体に好ましくない反応（副作用）が出る場合があります。また、決められた薬の服用時間を守りましょう。

◆**薬の形（剤形）にあった服用方法を守りましょう。**

錠剤、カプセル剤→コップ一杯程度の水又はぬるま湯で服用しましょう。
液剤→よくふってから飲みましょう。1回量は計量カップなどに移してから飲んで下さい。

◆**薬の飲み合わせ（相互作用）に注意しましょう。**

複数の薬の飲み合わせによって、作用が強くなり表れて思わぬ副作用を生じたり、効き方が弱くなったりすることがありますので、医師や薬剤師に相談して下さい。

◆**高齢者の薬の使用には特に注意しましょう。**

高齢者は様々な病気にかかっていることが多いため、複数の薬を併用する機会が増えます。また、加齢によって、身体機能が低下するため、薬が強く効きすぎて副作用が起こりやすくなります。体調の変化を感じた場合は、自分で判断せず、医師や薬剤師に伝えて判断を仰ぐようにしましょう。

◆**薬は正しく保管しましょう。**

子どもの誤飲事故を防ぐため、子どもの手のとどかないところに保管しましょう。また、直射日光の当たらない涼しい場所で保管し、誤用や事故防止のために容器の詰め替えはやめましょう。

◆**古い薬の使用はやめましょう。**

有効期限の切れた薬は処分しましょう。医療機関で処方された薬は、残ったら使用期限にかかわらず処分しましょう。似たような症状があらわれた際に自分の判断で使用するのは危険です。

その他、お薬に関するお問い合わせは、愛媛県保健福祉部健康衛生局薬務衛生課薬事係（TEL：089-912-2391）、または（一社）愛媛県薬剤師会（TEL：089-941-4165、URL：http://www.yakuehime.jp/）までどうぞ。

● 自賠責保険・自賠責共済のご案内 ●

誰かを傷つけてしまう前に、ちゃんと自賠責を

交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、令和6年の事故発生件数は約29万件、死傷者数は約35万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。

自賠責保険・共済は、すべてのクルマ・バイク等1台ごとに加入が義務づけられており、加害者の賠償責任を担保することで、被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の救済を目的としています。

一人一人が、より一層自賠責制度の役割や重要性、保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分に理解・認識することがとても大切です。



未加入・未更新で乗ると、懲役または罰金の対象になります！

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、自動車損害賠償保障法に基づき、原動機付自転車（電動キックボード・モペット）を含むすべての自動車に加入が義務づけられております！

四輪車はもちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイク（原動機付自転車・軽二輪自動車）の、未加入、未更新にご注意を！！

自賠責制度の詳しい内容は、<https://www.mlit.go.jp/jidosha/jibaiseki/> でご覧になれます。

南海放送株式会社

AM松山局、大洲局、御荘局の 運用休止のお知らせ

南海放送株式会社（代表取締役社長 大西康司）は、2023年11月1日から総務省による「AM局の運用休止に係る特例措置」に参加し、2024年4月1日から2026年9月30日までAMの新居浜局・八幡浜局・宇和島局の運用を休止させていただいておりますが、今回新たに2025年12月1日からAM松山局、大洲局、御荘局の運用を休止し、愛媛県下全域でワイドFM放送への転換を目指します。ワイドFM放送へ転換することで、聴取者のみなさまには、音がクリアで臨場感あふれるステレオ放送でお楽しみいただけるだけでなく、建物内でも聞こえやすくなるなど、利便性の向上につながります。こうしたFM放送への転換は災害に強いラジオ放送設備を構築するためでもあり、将来にわたって効率的な放送事業の維持継続を図ることで、安定した放送の提供を目指すものとなります。聴取者への周知は、9月1日よりテレビ、ラジオ、ホームページなどを通じて行っています。

1. 運用休止するAM局（送信出力）

松山局（5kW）、大洲局（100W）、御荘局（100W）

2. 運用休止の対象となる地域

松山市、伊予市、東温市、松前町、砥部町、久万高原町、上島町、大洲市、内子町、伊方町、愛南町、四国中央市（一部）、西条市（一部）、今治市（一部）、八幡浜市（一部）、西予市（一部）、宇和島市（一部）

3. 運用休止期間2025年12月1日～2026年9月30日（予定）

- *大洲局と御荘局は12月1日以降、運用休止します
- *松山局は12月1日以降、段階的に減力を行い、2026年2月10日以降、運用休止します
- *松山局を含めて2026年2月10日以降は、県下全域においてAM放送で南海放送ラジオをお聴きいただけなくなります
- *南海放送は、2028年秋までにFM局に転換することを目指しています

4. AM放送以外で南海放送ラジオ（エフナン）をお聴きいただく方法

ワイドFM対応ラジオ、radiko、ウィットチャンネル、第2ワンセグサービス
*詳しくは南海放送ホームページをご覧ください

5. 運用休止を継続しているAM局

新居浜局、八幡浜局、宇和島局は、2026年9月30日まで運用休止を継続します

ホームページ <https://www.rnb.co.jp/radio/am2fm/>



【この件に関するお問い合わせ】

南海放送株式会社 新時代FM推進室

E-mail am2fm@rnb.co.jp TEL 089-915-0917（平日 10時～17時）

南海放送 〒790-8510 愛媛県松山市本町1-1-1



佐田岬トーク(投句)第十六回 入選句決定!

伊方出身の詩人の高橋新吉は、佐田岬半島を「伊予の西南の象の鼻のように突き出た半島」とたとえたが、明治時代に活躍した俳人の正岡子規にも次の俳句がある。朝霧や海をかぎりし伊豫の鼻 正岡 子規

最近、SNS上では、佐田岬半島を旅する動画が軒並み再生回数を伸ばしている。俳句を通して、みなさんも佐田岬半島の魅力を再発見してみませんか? 佐田岬トーク(投句)の今回の締切は、十月十九日です。皆様からのトーク(投句)をお待ちしております。

伊方町教育委員会生涯学習課 生涯学習係

特選

三机の村誌をめくる夏休み

八幡浜市 蛸(ひぐらし)

学生か、それとも老人か。地元の歴史を調べるのはいかにも夏休みという感じ。「三机」という固有名詞がいいです。中学生のころ、仲間と自転車で行ったことを思い出しました。

入選

セミ!うみ!こおり!岬の夏はこうでなきや

高松市 根っ子

賛成!「こうでなきや」と今の言葉で表現したのがいいです。壮快感があります。

リヤカーの下に猫居り夏岬

伊方町 ところてん

リヤカーがまだ残っていますか。昭和の岬の夏かも。絵ハガキみたい。

亡き母の句を口ずさむ烏賊釣火

伊方町 なごみ

母の句は烏賊釣りの句なのでしょう。沖の漁火に母の存在を感じています。

砂浜に牛50頭と昼寝

松山市 あねご

半世紀以上も昔、佐田岬半島では砂浜に放牧していました。高校生のとき、大久だったと思いますが、放牧を見に行きました。渚を牛たちが悠々と歩いていました。

やはらかし暑中見舞いといふことば

神奈川県 遠藤 美緒

暑中見舞いという言葉、あまり使わなくなっていますね。猛暑になって、暑中見舞いという語のやわらかさが合わないのかも。でも、暑中見舞いという語の生きている夏のほうがいいかも。

バシャバシャと進むぞぼくのバタ足は

伊方町 小学生 森山 遥稀

バタ足が目に見えます。五七五の言葉を目に見える絵にする、それが俳句の基本です。

鬼百合と青い石垣なとり道

伊方町 青女

赤と青が印象的です。名取へ行つて、数日海を見て暮らしたいです。もちろん、青石の坂道を散歩もして。

はいくだすとしゆなポスト夏の夕

伊方町 小学生 阿部 夏帆

俳句ポストはたしかに「としゆなポスト」です。五七五の言葉が活躍するポストです。から。「としゆ」という言い方がおもしろいです。

夕焼けを背に祖母を撮る娘(こ)の笑顔

松山市 きらら

三世代の人間模様が写真になっている感じ。このうえなく幸せな1枚の写真です。

半島の先へ先へと土用波

兵庫県 伊藤 大典

「先へ先へと」がいいです。去って行く季節を土用波に感じます。

選・講評 俳人 坪内 稔典(伊方町九町出身)

町内の求人情報をお知らせします

町民や伊方町への移住を考える方に広くお知らせし、町の農・水・商工業などの発展や企業立地、促進・雇用対策のため、「広報いかた」において無料の求人情報を毎月掲載します。

10月1日現在の求人情報です。行き違いにより求人が終了している場合はご了承ください。

※掲載は届け出順です。

求人事業所	住所	求人職種(求人数)	賃金	就業時間	休日	問い合わせ先
社会福祉法人 伊方町社会福祉協議会	伊方、瀬戸、三崎 訪問介護事業所の いずれかで就業	ホームヘルパー (若干名)	【時給】1,200円	8:30~17:30 の間の2時間以上	週休2日制 シフト制 (相談可)	i-social-welfare@mb.pikara.ne.jp 電話番号 0894-38-2360
朝日共販 株式会社	伊方町川之浜 652-1	水産加工品の製造職	雇用期間の定めなし 試用期間あり(3ヶ月) 【基本給】175,000円 雇用保険、労災保険 厚生年金保険、健康保険	7:00-16:30 6:00-15:30 8:00-17:30 ※作業する場所によ って異なります 時間労働あり(月平均20時間)	月9日 (2月のみ8日)	t-matsubara@shirasu.jp 電話番号 0894-53-0776
株式会社 佐田岬マネジメント 亀ヶ池温泉	二見甲 1289番地	(1)レストランホール スタッフ(3名) (2)キッチンスタッフ (3名)	試用期間あり(2か月) 時給960円~	時間外労働なし (1)6:00~10:00 11:00~15:00 17:00~21:00 (2)6:00~21:00 (うち4~5時間程度)	シフト制により、 各セクションで 異なる	iwasaki@kamegaike.com 電話番号 090-2540-1160
アップセル テクノロジーーズ 株式会社	中之浜 10番地1 (旧水ヶ浦小学校)	コールセンター スタッフ(20名)	正社員:月給:21万円~/ パートスタッフ:時給1,100円~	正社員: 9:00-21:00 の連続する9時間 (休憩1時間)/ パートスタッフ: 1日5h以上週3回以上	日曜を起算と する各週2日、 夏季(3日)、 GW(3日)、 年末年始(6日)	ikata-saiyo@upselltech-group.co.jp 電話番号 03-5986-0777 携帯番号:080-4154-2236
八幡浜漁業協同組合	伊方町二見 甲1251番地5	総合職(1名)	試用期間あり(3か月) 【基本給】17万円~20万円 雇用保険、労災保険 厚生年金、健康保険	8:00-16:30 時間外労働なし	日曜日、祝日、 土曜日半日 (シフト制あり)	info@jy-yawatahama.or.jp 又は m-yamamoto@jy-yawatahama.or.jp 電話番号 0894-22-2811 又は 0894-39-0168
株式会社 ヒサシ水産	伊方町湊浦 510番地	じゃこ天 製造スタッフ(1名)	【月給】190,000~230,000円 +早朝手当 試用期間あり(3ヶ月) 雇用保険、労災保険 厚生年金、健康保険	6:00~15:00 (休憩1時間) 時間外労働月20時間程度	週休2日制 (シフト制)	hisasisuisan@room.ocn.ne.jp 電話番号 0894-38-2255
		じゃこ天 包装スタッフ(2名)	【時間給】980円 雇用保険、労災保険 厚生年金、健康保険	8:00~17:00 (休憩1時間) 時間外労働月5~10時間程度		
		じゃこ天 出荷スタッフ(1名)	【月給】190,000~220,000円 試用期間あり(3ヶ月) 雇用保険、労災保険 厚生年金、健康保険	8:00~17:00 (休憩1時間) 時間外労働月20時間程度		
グループホーム伊方在宅 高齢者共同生活支援施設 (株式会社悠遊社)	伊方町川永田 乙181番地1	開設オープニング スタッフ(10名)	雇用期間の定めなし 174,201円~184,900円 他精動手当5,000円、 夜動手当6,000円/回 雇用保険、労災保険 厚生年金、健康保険	7:00~19:00の 間の8時間程度、 夜勤の場合 16:00~9:30 時間外労働 月0.5~2.0時間	年間108日 (シフト制) 週休2日	y.kawamura@yuyusya.co.jp 電話番号 089-965-1990
株式会社 TREASURY	伊方町三崎692 伊方町役場 三崎支所2階 (術TREASURY BPOセンター)	事務職 2名	試用期間あり(6か月) 【時給】1,100円 雇用保険、労災保険 厚生年金、健康保険 (契約時間によって異なる)	9:00~17:00 時間外労働あり (月平均5時間ほど)	土日、祝日 (年末年始を含 む)、その他希 望の曜日	m.oitani@treasury.jp 電話番号 03-6455-5375
株式会社 長浜リハビリテーション ほのぼーのいかた	伊方町川永田 甲1536番地4 (地域振興センター3階)	保育士(1名)、 児童指導員(1名)、 心理担当職員(1名)	雇用期間の定めなし 試用期間3ヶ月 雇用保険、労災保険 厚生年金、健康保険 【月給】175,500~215,500円 時間外手当1分から支給	9:00~18:00 時間労働あり 月平均1~2時間	土日、祝日、夏期 休暇、年末年始 休暇、年間休日 127日、有給休 暇入社後6ヶ月 より支給(時間 休制度あり、希 望日の取得可能)	nagahama.reha@gmail.com 電話番号 0894-21-5100
Scale-UP 株式会社	伊方町三崎 692番地	営業職(1名)	雇用期間の定めなし 試用期間あり(6か月) 【基本給】22万円~ 【固定残業代】6.8万円~ 雇用保険、労災保険 厚生年金、健康保険	9:00~18:00 時間外労働あり (月平均20時間)	土日、祝日 (年末年始を含む)	sasagu.omura@scale-up.co.jp 電話番号 03-6206-1160

「広報いかた」において無料の求人情報を毎月掲載します。希望する事業者は、町ホームページの申込フォームでお申し込みください。

申締切 10月1日(11月号掲載)

※掲載内容の変更・停止がある場合は、メールまたは電話にて、締切までに毎月必ずご連絡下さい。

ご連絡がない場合は、継続して掲載します。

「町内の求人情報を掲載します」

求人情報
申し込み
QRコード



募集・お知らせ

愛媛県社会保険労務士会無料相談会

毎年10月は「社会保険労務士制度推進月間」です。

愛媛県社会保険労務士会では、広く県民に社労士制度を知っていただくとともに、社会貢献活動の一つとして労働問題・年金などの「無料相談会」を開催します。お気軽にご相談ください。

開催日時及び開催場所

○10月26日(日)10時～15時

SAJO BASE

○10月26日(日)11時～17時

●フジグラン今治

●「1階 シースルーエレベーター前」

●フジグラン松山

●「遊々館2階 北側駐車場連絡通路前」

●フジグラン重信

●「グランモール1階 特設コーナー」

●ささいや広場「屋外スペース」

相談内容 公的年金

健康保険(傷病手当金、出産手当金、高額

医療費等)

労働保険(雇用保険、労災保険、各種給付)

労働条件(賃金、退職金、労働時間、休日、

年次有給休暇)

解雇・退職・セクハラ・パワハラ等

労使関係(個別労働紛争)

各種助成金

問 790-0813

松山市萱町4丁目6番地3

愛媛県社会保険労務士会

TEL 089-907-4864

愛媛労働局からのお知らせ

10月31日(金)は、労働保険(労災保険・雇用保険)料の第2期分の納付期限となっております。

対象となる事業主の皆様には、10月16日頃に納付書をお届けします。最寄りの金融機関にて納付をお願いします。

御不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

問 松山市若草町4-3

愛媛労働局労働保険徴収室

TEL 089-935-5202

全国道路・

街路交通情勢調査のお知らせ

国土交通省では、都道府県、高速道路会社などと連携して、9月から11月までの間、全国で自動車の使われ方などを調べる全国道路・街路交通情勢調査を実施しています。この調査のうち、自動車起終調査(OD調査)については、無作為に選定した自動車を保有する人・事業者の皆さまに對して、自動車の利用実態をお答えいただく調査となっております。

調査結果は、道路の計画や管理などの基礎となる重要な資料となるものです。調査の主旨をご理解いただき、調査への協力をお願いいたします。

問 サポートセンター

TEL 0120-901-966

※午前9時～午後6時

(日曜、祝日を除く)

愛媛県立新居浜産業技術専門校 令和8年度中期入校生募集開始

1. 科名…メカトロニクス科

(機械・保全・電気技術者)、
自動車整備科(二級整備士)、
メタル技術科(溶接技術者)

2. 訓練期間…令和8年4月～(2年間)

3. 中期募集期間…11月10日～12月5日

(選考料2,200円)

4. 中期試験日…12月12日(金曜日)

5. 授業料…月額9,900円

6. その他…寮あり(男性用)、

本校見学(平日対応可能)

7. 問合先…新居浜市大生院1233-2

TEL 0897-43-4123

募集ページ
入校生案内



気軽にスポーツ健康チャレンジ 参加者募集

スマホやスマートバンド(スマートウォッチ)でスポーツ・ウォーキング記録をとって応募しよう。参加者には毎月抽選でプレゼントも!

【実施期間】2026年1月

問 (株)イーエーシー(受託会社)

TEL 089-905-1720

QRコード



10月は骨髄バンク推進月間です!

白血病などに有効な治療法である骨髄等の移植には、骨髄等を提供するドナーが必要です。1人でも多くの患者さんを救うため、骨髄バンクドナー登録にご協力をお願いします。

問 県薬務衛生課

TEL 089-912-2391

骨髄バンク



10月 暮らしのカレンダー

1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	サイクリング佐田岬2025
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	人権の日
11	土	
12	日	休日納税相談日(要予約) (本庁町民課税務係 8:30～12:00) ※ 1 マイナンバーカード交付等休日窓口(要予約) (本庁町民課住民生活係 9:00～16:30) ※ 1
13	月	スポーツの日
14	火	
15	水	郡小学校陸上運動記録会(瀬戸中学校グラウンド)
16	木	

17	金	給食サービス事業(町見地区)
18	土	ピップスおはなし会(図書館 13:30～14:00)
19	日	
20	月	
21	火	夜間納税相談日(要予約) (本庁町民課税務係 17:30～19:30) ※ 1 マイナンバーカード交付等平日延長窓口(要予約) (本庁町民課住民生活係 17:30～19:30) ※ 1
22	水	給食サービス事業(三崎地区)
23	木	
24	金	給食サービス事業(伊方地区)
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	給食サービス事業(瀬戸地区)
29	水	
30	木	
31	金	

※ 1 開設は本庁のみです。開設日の3日前(土日祝日を除く)までに電話でご予約ください。
納税相談予約 → TEL 38-2650 マイナンバーカード交付等予約 → TEL 38-2653

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円
9月19日(金) 2種類同時発売!
発売期間 9/19(金)～10/19(日)
公益財団法人愛媛県市町振興協会



建設業の退職金なら
建退共
設 業 職 金 清 制 度

(独) 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部

TEL 03-6731-2866
Q 建退共 検索



年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。

請求手続き

①新たに年金生活者支援給付金を受給できる方

受給対象者には、日本年金機構より9月初旬頃から、請求可能な旨のお知らせが送付されています。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）に必要事項を記入し提出してください。

②「老齢」「障害」「遺族」年金を受給し始める方

年金の請求手続きと併せて年金事務所または伊方町役場で請求手続きをしてください。

*支給要件がありますので詳細はお問い合わせいただくか、日本年金機構のHPをご確認ください。

問 給付金専用ダイヤル TEL 0570-05-4092
(ナビダイヤル)

町民課 住民生活係 TEL 38-2653

年金生活者支援給付金制度
QRコードはこちら▶



10月 暮らしの相談事業開催日

8(水)	行政相談所 三崎支所	13:30~16:00
10(金)	特設人権相談 三崎支所	13:30~16:00
15(水)	行政相談所 町見公民館 行政相談所 瀬戸町民センター	13:00~15:00 13:30~16:00
	当番司法書士事務所 三崎支所	13:30~16:00
16(木)	心配ごと相談 町見公民館	13:30~15:30
17(金)	心配ごとと法律相談 三崎保健福祉センター	14:00~17:00
	心配ごと相談 三崎保健福祉センター	9:00~11:30
21(火)	消費生活習相談 役場1階相談室	9:00~16:30

宇和島年金事務所 出張相談

時 10/8(水)・10/22(水) 10:00~15:30

所 八幡浜商工会議所

申 宇和島年金事務所 TEL 0895-22-5440 ※要予約

※心配ごとと法律相談は【予約制】です。相談を希望される方は、相談日の前日までに社会福祉協議会本所(TEL 38-2360)へ予約をお願いします。ものわすれ相談、各種保健事業については、健康ひろばでご確認ください。

伊方町クリーン情報

～怪しい電話にご注意を！～

払うな・喋るな・慌てるな



問 本庁町民課 環境政策係 TEL 38-2653
瀬戸支所 地域住民係 TEL 52-0111
三崎支所 地域住民係 TEL 54-1111

ここ最近、怪しい電話がかかってくるという相談が町内外問わず増えています。(例：「このままだと年金支給が止まります！」「電話代払われてないからスマホが使えなくなりますよ！」)こちらをパニックにさせるような事を言ってお金を振り込ませたり個人情報を聞き取ろうとします。身に覚えのない電話がかかってきたら、絶対に個人情報を言わず、電話を切って役場や警察に相談してください。

警察や弁護士だと
嘘をついてくる。



怪しいと思ったら所属と名前を聞いて
自分で警察に電話して確認しましょう。

ATMへ誘導してくる！



絶対サギです！

色んな手で僕らを
パニックにさせてくるから
気を付けるだんでい～





「温かな心で」

唐突ですが、「暴力」には、いろいろな種類の「暴力」があります。

- 身体的暴力・・・殴る、蹴る、ものを投げつけるなど、相手を物理的に攻撃する行為。
- 精神的暴力・・・大声で怒鳴る、ののしる、無視するなど、心ない言動や態度で相手の心を傷つける行為。
- 経済的暴力・・・生活費を渡さない、就職や仕事を妨害するなど、経済的な自由を奪う行為。
- 社会的暴力・・・交友関係に口出しをしたり、外部との接触を制限したりして、社会的な繋がりを断ち切ろうとする行為。

先日、ある国のとある団体のリーダーが銃で暗殺されたとのニュースが、世界を駆け巡りました。また、県内のある市役所のトイレの扉に「市政に対する抗議の落書き」が繰り返されたとの記事が新聞に載っていました。

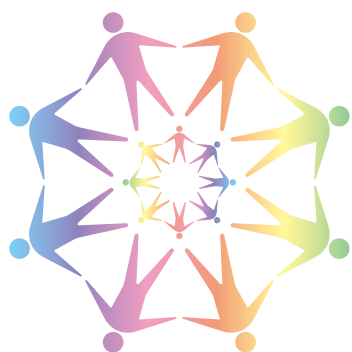
私たちは誰でも、物事に対して自分なりの意見や考えをもっています。そして、自分と相反する考えをもっている人たちに対して、反対や非難の声を上げることがあります。しかし、だからといって、暴力に訴えることは絶対に許されません。身体的な暴力は言うまでもありませんが、落書きなどといった精神的な暴力も正しい反論の仕方ではありません。

最近、社会問題になっているインターネット上の匿名（とくめい）：自分の名前を隠すこと）での誹謗・中傷（ひぼう・ちゅうしょう）も、落書きと同じで、読む人の心を傷つける精神的暴力です。

力です。

そのような落書きやインターネット上の書き込みは、すべて人の行為です。満たされない気持ちや、荒んだ生活がそのような行為を生み出すのかもしれない。

温かな心で、お互いの立場や考えを尊重しながら、心豊かに生きていくことができる。伊方町をみんなの力で作っていきましょう。



広報

文芸

俳句

あみだ句会

髪洗いバアバア御洒落のデイに行く
松本光子

夕暮に子つばめいつぱい電線に
玉里宏子

墓参りへ登る坂道夏落葉
平尾由賀

海めがけカラフル浮輪で走る吾子
中村まゆみ

玄関に西瓜がドンと座つて
濱田貞江

毎日のあいさつ言葉は暑いネエ
宮本真知子

四万十の夏に乾杯同期会
西谷玲子

曖昧でいるやさしさや豆ごはん
遠藤美緒

静謐のホタルブクロや村堺
木村 勲

異変かな日本列島ずっと真夏か
濱田啓二

町見野の花句会

猛暑なり今日も又何もなし
高月 仁

岩井ふみえ

水澄むや庄屋の跡の釣瓶井戸
井上敦子

秋めくや背戸に吹く風柔らかし
得能作彦

世の代わり引越し三度秋団扇
得能嘉昭

秋今宵夕焼け空にいやされ
西山美津子

汗どつと再診通知開きけり
得能嘉昭





佐田岬半島ミュージアムだより



★10月以降のサダミュージーイベント情報★

●10月13日(月・祝)まで 自主企画展「戦争と佐田岬半島」展

●10月22日(水) 19:00~20:30

第206回佐田岬半島の自然スライド上映会「森の妖精:キノコ狩り」

10月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

… 休館日 ○ … イベント

サダミュージー講座開講しました

8月9日(土)、開催中の企画展「戦争と佐田岬半島」関連行事として、第8回サダミュージー講座「佐田岬半島の防空監視哨一戦時中の国民防空」を開催しました。講師は愛南町の多田仁さん(伊予史談会常任委員)。佐田岬半島にはかつて3か所の防空監視哨があり、地元の青年が哨員として動員されました。

今回は聞き取り調査や文献調査、モノ資料から得られた研究成果をじっくりお話いただきました。



利用案内

■ 開館時間 9:30~17:00

■ 入館料 一般300円/団体・高校生・65歳以上200円
中学生以下無料

■ 休館日 月曜日(祝日の翌平日)、年末年始、資料整理日ほか

■ 電話番号 0894-21-3400

協力/小林文夫さん、
辻公正さん



この夏、佐田岬半島ミュージアム横にあるスマイルパークに佐田岬みつけ隊員が植えたタカキビ(イネ科)が背を伸ばしています。このタカキビ、かつては半島各地で栽培・収穫され食べられていました。タカキビモチなどといって、餅と一緒に搗いて食べることも多かったようです。

二名津地区でも、米があまり手に入らなかった時代、タカキビモチをよく作っていました。収穫したタカキビの穂をアワビの殻を使ってそぎ落とし、臼で挽いてさらに細かくしました。これを蒸して、餅と一緒に搗いていたそうです。さらに、搗いた餅は水甕の中に入れ、ミズモチにし、保存食として長い間食べていました。タカキビモチはタカキビの粒々した感触が舌に残っていたそうです。どんなお味だったのでしょうか。なお、ミズモチに使用する水甕の水は「カン(寒)の水」といって、冬の寒いところに汲んだ水を使用していました。

また、伊方越地区では年に1回お正月が終わった頃、近所で集まって一緒にヒエ・アワ・タカキビなどの餅をついていました。これもミズモチにして、夏ごろまで食べていたそうです。

現在ではタカキビを食べる人は少なくなりましたが、田んぼが少ない佐田岬半島らしい食生活の一つです。

「タカキビの話」

佐田岬民俗ノート 245

三崎高校だより



8月20日(水)、第2学期始業式を迎えました。夏休み中、寄宿舎生は県内外各地に帰省していましたが、他校より早めの2学期、みんな元気に帰ってきていました。

* 2学期がスタート！

8月20日(水)、他校より早い2学期がスタート。真夏の日差しが照りつける中、向日葵が空を仰いでいました。この日は始業式と課題テストがありました。久しぶりに顔を合わせたクラスメイトと、話す姿が印象的でした。教室をのぞいてみると、金の豚の置物を飾っていました。金色の豚は縁起物として知られています。海外でも、豚はラッキーを運んでくる動物だとされ、英語で「Pigs might fly」（豚が空を飛んだ）という言葉があるそうです。転じて「ありえないことが起こった」「奇跡が起きた」という意味になります。



2学期が始まって、探究活動や受験など大きなチャンスをつかみに行く時期になりました。地道な努力と少しのポジティブで、実りある日々となりますように。

* 夏休みにも積極的に参加しました

7月27日(日)、きなはいや伊方まつり2025が開催され、未咲輝ゼミから「Cafe o 燈人」が参加しました。カフェの販売、さだうみーキャラクターのグッズ販売を行いました。テント内での販売でしたが、時折入る強い日差

しや西日にも負けず、生徒達は声掛けなどで工夫を凝らし集客に頑張りました。卒業生のサポートもあり、提供もスムーズで、来客の方々にはコーヒーマシなども美味いと言ってもらえました。イベントに初めて参加する1年生に優しく教えていたり、最後まで丁寧な接客をしている2年生達がとても印象的でした。

* 地域みらい留学フェス2025（東京）

8月23日(土)・24日(日)、6月に続いて2回目の対面説明会（東京会場）に出向きました。今回も現地にお住いの保護者の皆さんのご協力を得て、70組近くの個別相談を実施することができました。今後も「みさこう最高 さあ行こう！」——最西端から最先端へ——を合言葉として、学校・家庭・地域が一丸となって生徒募集に引き続き取り組んでまいります。



伊方 スポーツセンターだより

ジュニアスイミングスクール ☆土曜日クラス☆

時 9月27日～ 毎週土曜日
13:30～14:20
所 伊方スポーツセンタープール
定 10名
対 小学生
¥ 3,600円/(1期4回)



水泳を通して身体機能をバランスよく発達させることができ、心身の発達をサポートし、元気な身体づくりを目指します。

ダンススクール 生徒募集

時 10月4日～ 毎週土曜日
18:10～19:10
所 伊方スポーツセンターアリーナ
定 各クラス15名程度
対 4才～中学生
¥ 3,600円/(1期4回)



ダンスレッスンを通してところから豊かにし、子どもたちの個性を育みます。また、表現方法やコミュニケーション能力の向上を図ります。

10月スポセン休館日のお知らせ 6日(月)・14日(火)・20日(月)・27日(月)

以上お間違えのないようお願いいたします。

見学随時OK! 無料体験実施中!!
ご希望の方はご連絡お願いいたします。

申問 伊方スポーツセンター TEL 38-1100 TEL 38-0776

英語に親しむ場

～ 子どもたちが英語に楽しくふれる機会をもつために ～

伊方町教育委員会では、子どもたちの体験活動の推進や居場所づくりなどのための活動として「伊方土曜チャレンジスクール」を実施しています。今回は、夏休みを利用して、子どもたちが英語に楽しくふれる機会と場を提供しようと企画・実施しました。

8月19日（火）に「Enjoy Sports & Speak English ♪」を伊方スポーツセンターで開催しました。町内の小学校4～6年生を対象に、タグラグビーやアメリカ式のドッジボールを行いました。講師は国際交流員とALT（英語指導助手）の先生にいただきました。説明は日本語にして、後はできるだけ英語を使って行いました。子どもたちは、簡単な英語も交えながら、ゲームを楽しみ、異文化に触れていました。



8月20日（水）には、「Let's Cook & Speak English ♪」と題して、中学生を対象に、瀬戸町民センターでタコス作りを行いました。講師はALTや国際交流員の先生にいただきました。中学校の英語の先生も応援に駆けつけていただきました。全て英語で行うルールでしたが、内容の難しさもあり、時々日本語が飛び交ってはいました。しかし、子どもたちはそのような中で、見事にタコス完成させていました。味は大変おいしいということでした。

伊方町では、子どもや大人を対象とした英会話教室なども開催しておりますが、誰でもが参加しやすい、英語にふれたり異文化にふれたりする場や機会の提供を考えています。また、「伊方土曜チャレンジスクール」につきましても、新たなチャレンジを考え、子どもたちの体験活動や休日の生活の充実などにつなげていきます。



教育Newsでは、伊方町教育委員会の取組や情報、各学校の紹介や教育関係行事等をお知らせします。



The Strawberry Schooner



ジョンソン
アンドリュー・ブレイディ

ボイジャー・ミッション
(後編)

先月、探査機ボイジャーとその成果について話しました。私が特に衝撃を受けたのは、「ペイル・ブルー・ドット」と題された写真です。この写真は20世紀で最も感動的な写真の一つだと思います。非常に遠くから撮影されたため、地球は青白い海色の一点にしか見えません。

この「ペイル・ブルー・ドット」を見ると、私たちの地球は取るに足らない、もしくは弱々しいとさえ感じます。しかし今ある地球への感謝や緑豊かで安全な場所に生まれたことへの安堵感も覚えます。探査機ボイジャーはカメラや科学機器だけでなく、地球の音、音楽、言語を記録したゴールデン・レコードも載せています。探査機に地球外生命体が遭遇する可能性は限りなく低いですが、ボイジャー・チームは、いつか探査機が発見されたとき、人類の歴史、文化、平和の希望が理解されるようあらゆる努力をしました。

ボイジャー・プロジェクトはNASAによって進められ、アメリカ政府が資金提供をしたので、ゴールデン・レコードにはアメリカの文化が多く記録されています。しかし、日本も

ボイジャー・ミッションに貢献しています。レコードの音楽セクションには、尺八奏者の山口五郎氏による「鶴の巢籠り」という曲が収録されており、地球の様々な言語を紹介するセクションには、当時の留学生野田真里氏の「こんにちは、お元気ですか？」という挨拶も収録されています。

個人的には、これらは素晴らしいセクションだったと思います。野田氏の挨拶はシンプルですが、率直であり、温かく楽観的なエネルギーに満ちています。世界の音楽的伝統の範囲は、現代のポップから想像するよりもはるかに多様で変化に富んでいます。私は尺八に詳しくないのですが、収録された山口氏の演奏を聴くだけで、例えばモーツァルトの音楽とは全く異なる音楽の世界を訪れたような気分になります。地球外生命体に人類を紹介するなら、アメリカのロックンロール、メキシコのマリアッチ、アゼルバイジャンのパグパイプと同じように尺八も紹介すべきでしょう。

最後に、天文学者であり、教授であり、人気テレビ司会者でもあるカール・セーガンの言葉を紹介します。「今から10億年後、私たちがこれまで地球で築いてきたものすべてが塵と化し、大陸の見分けがつかないほど変化し、私たちの種が想像を絶するほど変化するか絶滅したときでも、ボイジャーの記録は私たちを代弁してくれるだろう」

YouTubeでゴールデン・レコードの全曲を聴くことができます。興味のある方はぜひ聴いてみてください。

前教育委員 阿部勇二 氏 全国市町村教育委員会連合会表彰 受賞

前伊方町教育委員会教育委員の阿部勇二氏が、この度、長年の地方教育行政における教育振興への功績により、全国市町村教育委員会連合会の功労者表彰を受賞されました。阿部勇二氏は、教育委員を2期（平成28年5月18日～令和6年5月17日）務め、その間、教育長職務代理に2度就任し、伊方町の教育推進に尽力され、大きな功績を残されました。受賞を心からお祝い申し上げます。



部活動地域展開の推進について

～ 伊方中学校ブラスバンド部の地域展開始まる さらに活躍を期待 ～

伊方中学校のブラスバンド部が、この9月から、休日は地域クラブとして活動することになりました。

ブラスバンド部は現在、教員2名、外部指導者3名の体制で運営されており、休日の地域指導者の確保、移行が可能であります。中学校と伊方町教育委員会で地域展開のための様々な内容について話し合いを重ね、所属の生徒や保護者の皆様に説明を行い、ご理解をいただきました。年度途中に地域クラブ「伊方ジュニアウインドアンサンブル」に移行します。これまでの休日指導と大きな変化はないようにしておりますが、地域クラブとして地域に根差した活躍が期待されます。



文部科学省は、中学校の少子化にともなう部員減少による部活動の運営の危機、部活動選択の多様化、中学校の教員の過重労働の軽減を図るため、2020年に方針を打ち出し、部活動改革、部活動の地域展開を進めております。学校単位から、地域との連携・地域での活動へ移行し、地域の力を借りて部活動における様々な課題の解決に努めようとするものであります。来年の令和8年度から地域展開の改革実行期間となり、令和13年度までに、全ての部活動が休日のクラブ等への地域移行をすることを決定しております。なお、愛媛県教育委員会は、前倒しで令和10年度末までに実施のガイドラインを出しております。

ご承知のように、伊方町は3つの中学校がありますが、町の特徴から次のような課題が存在し、地域展開が非常に厳しい状況となっております。



- 生徒数の減少により、部活動の数が少なく維持が難しくなっている。
- 3つの小規模中学校があり、地勢的に移動距離が長く部活動の集中化が難しい。
- 中学校の小規模校化により、学校再編を控えている。
- 町内に地域クラブがない。

そこで、伊方町教育委員会としましては、教育委員会が主導し、各中学校と連携して「部活動地域移行準備会」を2023年度に発足させて協議を重ね、保護者の皆様やスポーツ団体等の理解を得ながら、移行に向けた取組をできることから行っております。

○アンケート調査の実施 教職員・保護者・児童生徒等 各複数回

- スポーツ推進員・推進委員会、教育委員会での協議
- 部活動外部指導員の配置（卓球 ブラスバンド等）
- 中学校をまたいで活動できる「部活動拠点校方式」の実施（2024年度から。男女卓球・男女バレー・ブラスバンドの各部で実績。週2日実施）による部活動選択の多様化
- スポーツ庁の地域スポーツクラブ活動体制整備事業参加（2024年度から）部活動地域コーディネーター設置・地域クラブ運営補助金・スポーツ指導者資格補助
- 地域スポーツクラブの設立支援、地域青少年スポーツ団体の支援強化
- 伊方町部活動地域展開推進委員会設置（2024年度）
- 地域文化クラブ活動への移行に向けた実証事業参加（2025年度）



今後、伊方町の各中学校においても、部活動の休日の地域クラブへの移行を順次進めていき、生徒の休日活動の充実、健全育成につなげていきたいと考えております。また、地域と連携して子どもたちを育てることにより、町民の皆様のスポーツや文化環境の整備につなげ、活性化につながればと考えております。

そのためにも、保護者の皆様、町民の皆様のご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

保健センター10月の行事

問 中央保健センター TEL38-1811

名称	開催日	時間	場所	対象
のびのび子育て相談	3日(金)	9時30分～	中央保健センター	全町
すくすく広場	7日(火)	10時00分～ 11時30分	中央保健センター	全町
のびのび子育て相談	9日(木)	9時30分～	中央保健センター	全町
のびのび子育て相談	15日(水)	9時30分～	中央保健センター	全町
5歳児健診	21日(火)	13時00分～	伊方町民会館	伊方地域
3歳児健診	28日(火)	13時00分～	中央保健センター	全町
5歳児健診	30日(木)	13時00分～	伊方町民会館	伊方地域



子育てNaviでは、子育てに関する情報や行事をお知らせします。

初めての誕生日

10月



湊
浦
曾我部
泰椰
ちゃん

1歳おめでとう！生まれてきてくれてありがとう。お姉ちゃんといろんな経験をして一緒に大きくなろうね。

恵嗣 父さん・貴子 母さん



湊
浦
内堀
いつき
ちゃん

お誕生日おめでとう！大好きなお姉ちゃんと一緒に、たくさん笑って、元気に大きくなってね♡

裕規パパ・真由子ママ

スマイルルーム10月の行事

時 月曜日・金曜日 9時30分～12時30分
火・水・木曜日 9時30分～15時00分

問 保健福祉課 こども・子育て政策係
TEL38-0217

名称	開催日	内容
育児相談	3日(金)	時 10:30～11:30 所 児遊館 ちょっとした困り事や心配な事を相談できます。身長・体重の測定もできます。
リサイクル	3日(金)	時 10:00～12:00 所 児遊館 掘り出し物を見つけに来てください。
ベビーマッサージ・ベビーヨガ	9日(木)	時 10:00～12:00 所 児遊館 【講師】窪田 実香先生 ※予約が必要です。
ミュージックケア	23日(木)	時 10:00～12:00 所 児遊館 【講師】菊池 史子先生 ※予約が必要です。
誕生会	28日(火)	時 10:30～ 所 児遊館 10月生まれのお友達のお祝いをみんなでします。 お祝いしてほしい10月生まれのお友達は3日前までに予約をお願いします。

※ スマイルルームからの お知らせ

各イベントのネット予約が
出来ます！詳しくはホーム
ページへ☆

《10月の小児科初期救急診療当番医》

日	医療機関および担当医師名	所在地	電話番号
5	守口小児科	守 口 潤	八幡浜市産業通 0894-24-7770
12	八幡浜一次救急休日・夜間診療所（愛大）	愛媛大学医学部	八幡浜市大平 0894-24-1199
13	ごとう小児科	後 藤 悟 志	大洲市東大洲 0893-23-0510
19	大洲ななほしクリニック	戒 能 幸 一	大洲市東若宮 0893-25-7710
26	みかんこどもクリニック	廣 井 一 浩	八幡浜市白浜通 0894-20-8800

時 診療時間 午前9時から午後5時迄 ごとう小児科・大洲ななほしクリニック
午前9時から午後6時迄 みかんこどもクリニック・守口小児科・八幡浜一次救急休日・夜間診療所

小児科初期救急診療当番医では外科治療は対応しておりません。

ケガの場合は、当日の外科系の当番医または救急病院をご利用ください。

新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染状況によっては混雑が予想され、患者数等により受診対応できない場合があります。

時 とき 所 ところ 内 内容 対 対象 定 定員 ￥ 金額 申 申し込み 問 問い合わせ HP ホームページ

『10月は「臓器移植普及推進月間」です』

臓器移植は、病気などで臓器の機能が著しく低下したり、機能を失うなど重い障害のある方にとっての根本的治療法のひとつです。そしてそれは、善意による臓器提供により、はじめて成り立つ医療です。移植を希望している全国14,000人に対し、1年間に移植を受けられる人の割合は「3%」で、その機会が非常に少ない状況です。

そのため、毎年10月は「臓器移植普及推進月間」として、臓器移植の一層の定着・推進を図るため、全国で広く臓器移植の現状を周知するとともに、移植医療に対する理解と協力を目的に普及啓発が行われています。

また、毎年10月16日は、家族や大切な人と「移植」や「いのち」をテーマとして話し合い、お互いの臓器提供に関する意思を確認する記念日として、「グリーンリボンデー」が設けられています。

臓器移植の意思表示をする方法として、「臓器提供意思表示カード」があります。県や市町の窓口（伊方町は中央保健センター）、県内の医療機関や金融機関等に設置してありますので、ご自由にお取りください。運転免許証や健康保険証の裏面に意思表示欄が設けられている場合もありますので、ご確認ください。

これを機会に家族や大切な人と“いのち”や“臓器移植”について話し合い、NOを含め、臓器提供の意思表示をお願いします。

健康ひろば

健康ひろばでは、健康に関する情報や行事をお知らせします。



総合健診のお知らせ！

今年度最後の特定健診、がん検診を実施します。まだ健診を受診されていない方は、ぜひ受診ください。なお、総合健診の受診には事前に申し込みが必要です。申し込みをされていない方で、健診を希望される方は、下記締切日までに中央保健センター（TEL0894-38-1811）へお申し込みください。なお、検診項目によっては、受診人数に限りがあるため、申し込み多数の場合、お断りすることがありますので、ご了承ください。

時 10月25日(土) 8:30～10:30

所 伊方町民会館

対 全地区

申 10月10日(金)締切

※お車でお越しの方は、
役場駐車場をご利用下さい。

■ 予約可能な検診項目

- 特定健診・健康診査
- 肝炎ウイルス検診
- 結核・肺がん（DES・CT）検診
- 胃がん検診
- 大腸がん検診
- 前立腺がん検診
- 乳がん検診：マンモグラフィー（40歳以上）／乳房超音波検診（39歳以下）
- 子宮がん検診：頸がん検診（20歳以上）／HPV検査（20～69歳）
- 骨粗しょう症検診

10月は「骨髄バンク推進月間」です あなたを待っている人がいます。骨髄バンクに登録を！

「骨髄液や末梢血幹細胞の提供（骨髄・末梢血幹細胞移植）」というあなたの善意が、白血病や重症再生不良性貧血などの血液難病患者さんの命を救います。一人でも多くの患者さんを救うために、一人でも多くの方にドナー登録のご協力をお願いします。18歳から54歳までの健康な方の登録をお願いします。

◎骨髄バンク登録窓口

施設名	開設日時	住所	電話番号
大街道献血ルーム	毎日 10:00～12:30 14:00～17:00	松山市大街道1-4-17	089-932-0900
八幡浜保健所 企画課医療対策係	月曜日 9:00～15:00	八幡浜市北浜1-3-37	0894-22-4111

※事前に予約をお願いします。

（大街道献血ルームについては、登録のしおり「チャンス」を持参すれば、予約なしで登録できます。）

愛媛県麻薬・覚醒剤乱用防止運動について

麻薬、覚醒剤等薬物の乱用は、個人の問題にとどまらず各種の犯罪の誘因など公共の福祉に計り知れない危害をもたらします。県では、麻薬・覚醒剤等の乱用による危害を広く県民に周知し、県民一人一人の認識を高めることにより、麻薬・覚醒剤等の乱用根絶を図ることを目的として、例年、10月1日から11月30日の間、麻薬・覚醒剤乱用防止運動を実施しています。県では、保健所等に相談窓口を設置し、相談や質問に応じていますので、ご利用ください。

◎薬物相談窓口

施設名	曜日	時間	電話番号
八幡浜保健所	月曜日	13:00～15:00	0894-22-4111 (内線278)
愛媛県心と体の健康センター (電話相談)	月～金	8:30～17:15	089-911-3880

◎危険ドラッグ相談窓口

施設名	曜日	時間	電話番号
八幡浜保健所	月～金	8:30～17:15	0894-22-4111 (内線278)
愛媛県庁薬務衛生課	月～金	8:30～17:15	089-912-2393

保健センター10月の行事

問申 中央保健センター
TEL38-1811

名称	開催日	時間	場所	対象
心の健康相談	1日(水)	14時00分～15時00分	瀬戸町民センター	全町
特定健診、胃・肺・大腸がん検診、 婦人がん検診、骨粗鬆症検診	25日(土)	8時30分～10時30分	伊方町民会館	全町
栄養学級	29日(水)	9時30分～13時00分	井野浦集会所	井野浦
食育教室	31日(金)	17時30分～19時30分	二名津分館	三崎地域

地域包括支援センター10月の行事

問申 地域包括支援センター
TEL38-2652・FAX38-0372

名称	開催日	時間	場所	内容
みかんカフェ	2日(水)	13時30分～15時	中央保健センター	レクリエーション等を楽しみながら交流する集いです。専門のスタッフもあり認知症や物忘れ等に関する相談にも対応します。 ※どなたでも参加できます。
	16日(水)		三崎支所	
ものわすれ相談窓口	2日(水)	13時30分～15時	中央保健センター	認知症地域支援推進員が認知症に関する悩みについて一緒に考えます。 事前の予約をおすすめします。
	9日(水)	9時30分～11時	瀬戸支所	
	16日(水)	13時30分～15時	三崎支所	
介護予防教室 (いかた元気のつどい)	1日(水)	13時30分～15時	伊方スポーツセンター	健康運動実践指導者を講師とし、身体を動かしながら、介護予防について取り組んでいく教室です。当日の参加もできます。
	9日(水)		町見公民館	
	21日(水)		瀬戸町民センター	
	8日(水)		川之浜社会教育会館	
	23日(水)		三崎支所	
	15日(水)		名取集会所	

時 とき 所 ところ 内 内容 対 対象 定 定員 ￥ 金額 申 申し込み 問 問い合わせ HP ホームページ

図書館だより



10月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

○…おはなし会 □…休館日

利用案内

- 開館日時／火曜日～日曜日
午前9時30分～午後6時
- 休館日／毎週月曜日
(月曜日が祝日のときはその翌日も)
祝日、月末図書整理日、年末年始
蔵書点検日



図書館
ホームページ

※町見公民館・瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の予約受取・返却ができます。

新着図書

新しく購入した本は図書館ホームページからもご覧いただけます。

《一般書》

- 『イノセンス』 菅田 哲也／著
- 『百年の時効』 伏尾 美紀／著
- 『激しく煌めく短い命』 綿矢 りさ／著
- 『暦のしずく』 沢木 耕太郎／著
- 『まる丸伊勢参り』 畠中 恵／著
- 『親と子の野球教室』 大石 滋昭／著
- 『海の賢者タコとくらす』 もち／著

《児童書》

- 『いちにのさん!』 スギヤマ カナヨ／作
- 『オオカミのひみつのひみつ』 内田 麟太郎／文、飯野 和好／絵
- 『おまわりさんのきゅうじつ』 中川 ひろたか／文、村上 康成／絵
- 『ポケモン生態図鑑』 ポケモン／著
- 『星と夜空の大百科』 永田 美絵／監修
- 『一郎くんの写真』 木原 育子／文
- 『かわせみのみちくさ』 瀧羽 麻子／作 ほか

ピップスおはなし会のご案内

～ 10月のおはなし会 ～

時 18日(土) 午後1時30分～

所 図書館 おはなしコーナー

対 どなたでも参加できます

電子図書館の新着図書

- 『科学メガネ読本』 池内 了／著
- 『別れを告げない』 ハン ガン／著
- 『おしゃれ防災アイデア帖』 Misa／著
- 『映画ドラえもののび太の絵世界物語』 藤子・F・不二雄／原作
- 『頭がよくなる! 時間の使い方』 陰山 英男／監修
- 『マンガで体験! 人気の仕事』 おうち えいこ／マンガ



電子図書館
ホームページ



図書館長のススメ!

読者の皆さん、こんにちは。待ちに待った「読書の秋」ですね。一概には言えませんが、読書好きな方は、一度は小説を書いてみたいと思うらしいです。もちろん誰でも書けます。一番手取り早いのが自分史です。自分を主役にして作家デビューというのも夢ではないかもしれませんよ。公募してみてもいいかもしれません。

さて、今月の推奨本は山本周五郎先生の「さぶ」です。この小説は時代小説です。何と「ワタクシ」時代小説の魅力にハマってきています。何と言っても登場人物が素朴なんですよ。時代背景もわかり。ほのぼのしていていいです。恐らくですが、現代社会に疲れているのかもしれませんが。

タイトルは「さぶ」となっているが、読み進めて行くと、「さぶ」よりは「栄二」だというのは明々白々(時代劇の「お白洲」みたいですが)です。「栄二」は、雇い主にとんだ濡れ衣を着せられ、寄場送りになってしまうことに……。それ以来、元の雇い主に対し復讐することばかり考えていた彼ではあったが。

『さぶ』 山本 周五郎／著 (新潮社)

寄場で出会う個性派揃いの人達がまたいい。この中で「栄二」が徐々に成長していく姿が鮮やかに描かれています。素晴らしい一言です。「さぶ」もいい味を出してます。「栄二」の陰になり、日向になり。「さぶ」がいなければこの小説は成り立たないと言っても過言ではないでしょう。人のいい「さぶ」。何故、先生は主人公を「さぶ」にしなかったんでしょうか。今となっては聞くことも出来ませんが。果たしてこの小説、どういう結末になるのでしょうか。山本ワールド、思い切り炸裂です。

人に疲れた方、人情ものを読みたい読者の方には打ってつけの作品だと思います。

読書の秋、是非、図書館で借りて読んでみてください。



伊方町地域おこし協力隊通信



「万が一に備えて」

事業提案型担当

井上 俊光

問 まちづくり・DX政策係

TEL38-2659



こんにちは。事業提案型の井上です。

着任してちょうど1年になりました。昨年度の集会所や地域の行事、文化祭や伊方町のイベントでの提供に加え、今年度は学校の記念行事での提供や、全地域ではありませんが、町民健診後の軽食提供などもさせていただき、活動を認知いただけていると感じています。また、現在、災害対応型キッチンカーの準備をすすめています。いつどこで起こるかわからない災害時に「被災された方々へ温かい食事を」。完成は来年2月頃になりそうですが、完成した際には自分自身の訓練の為に炊出しを行いたいと思っております。通常時においても町内で活動いたしますので、炊出しの具体的な時期など決まりましたら役場と相談し皆様にご案内させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



沢山の魅力を秘めた町

情報発信分野担当

二瓶 香純

問 広報秘書係

TEL38-2659



情報発信分野の二瓶です。伊方町に移住して早くも1年が経とうとしています。時間の流れが早すぎてびっくりです。1年間町内各地の行事や風景を撮影させていただき、この広報誌や町公式SNSで発信してきましたが、まだまだ知らないことが多く伊方町は本当に沢山の魅力を秘めているんだなと感じます。最近思い出深かったのは、8月13日から16日に掛けてお盆行事を取材するためいくつかの集落に伺ったことです。おしよる船・モウナ・モウリョウ・ナッポイドウなど初めて知る単語ばかりで、沢山質問してしまいましたが各集落の皆さんが様々なことを教えてくださいました。写真撮影についても快諾いただき、ありがとうございました。協力隊のFacebookでは「もう伊方町を離れてしまったけど、写真を見て郷愁に誘われた。」というコメントをいただきとても嬉しかったです。これからも町内外に向けて伊方町の魅力を発信していきます。

伊方町地域おこし協力隊facebook

各隊員が日替わりで更新し、それぞれの活動やイベント情報などを発信しています。ぜひご覧になって隊員たちと交流を深めてみてください。





今月の

あの人この人

「日本一の柑橘をつくる」

田縁 大晴 さん - 川永田 -



1 極早生がもうすぐ収穫時期
2 自然の中で

田縁大晴さんは、就農して6年目の25歳。専業農家の父の後継ぎとして、柑橘農家の道を選びました。

現在は、家族や従業員、あわせて6人ほどで、温州ミカンや紅マドンナ、甘平、清見タンゴールなど、10haの園地で約30品種を栽培しています。柑橘は品種ごとに個性があり、その違いも楽しい所の1つだそうです。天候や病気、台風などの自然災害など、想定外の事が起きた時は大変ですが、柑橘のスペシャリストであるお父さんから学びながら試行錯誤して、大切に育てています。

柑橘農業の現場でも高齢化は深刻で、良い条件の園地なのに、年齢の問題で高齢者が離農している現状があります。そんな中、大晴さんら若者が就農したことで、今まで手を入れられなかったところに、手が回るようになり、そんな時に手ごたえを感じるそうです。

大晴さんは「柑橘農家は、時間や場所、労力など、自分で決めた指標で働けます。近年は柑橘の価格も安定してきて、収入にブレがなく、若い人も始めやすい状況です。それに伊方の豊かな自然の中で働けることも魅力ですね。今後の目標は日本一のおいしい柑橘をつくることです。」と笑顔で話してくれました。



八西CATV放送日

10月1日(水) 18:30~

放送を見逃した方必見！

伊方町公式YouTube「佐田岬チャンネル」で
今までの「あの人この人」の動画が見れます！



伊方町の人の動き (令和7年8月末日現在)

増減事由は8月中

人口	7,560人	(-10人)
男	3,665人	(-0人)
女	3,895人	(-10人)
世帯	4,201世帯	(-5世帯)

出生	1人
死亡	12人
転入	15人
転出	14人

※転出予定者を含む



行政区別人口等の情報は、伊方町HP
「伊方町オープンデータ」で公開中

秋になりつつもまだ暑さは変わらず夏のようです。
広報いかたも皆さまに愛読いただきありがとうございます。

これからもよろしくお願いいたします。



音声で伝える広報誌「声の広報」

伊方町の広報誌を音声で伝える広報誌「声の広報」を、
毎月1日に伊方町公式YouTube「佐田岬チャンネル」で
掲載しています。



伊方町公式SNS

伊方町のホットなニュースをSNSで発信中！
身近な出来事やお得な情報をお知らせします。

